

# ICT社会の発展を 価値ある「サービス」と「人」で支える

## TO OUR SHAREHOLDERS 株主の皆さまへ



株主の皆さまの日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

わが国経済は、主要国の貿易摩擦問題などにより、先行きの懸念要素はあるものの、企業収益や雇用・所得の改善が継続しており、緩やかな景気回復基調で推移しました。

情報サービス産業においては、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策などの需要を背景にIT投資そのものは引き続き堅調に推移しています。一方、既存のITサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、新たな価値につながる提案型ビジネスへの転換が待たれています。

このような情勢の下、当社は引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、積極的な人材採用と若手社員の育成強化やビジネスパートナーの活用推進に取り組み、受注拡大を図りました。ここにこの1年の取り組みについてご報告させていただきます。株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 田中 博

## OUR VISION AISビジョン

### 創業の精神



約束はきちっと果たす  
決して迷惑はかけない  
礼儀を重んじ  
感謝の心を失わず  
謙虚で素直に周囲の言葉を受けとめる

◀ 社是

### 企業理念

旭情報サービスは  
生き生きとした人づくりに基づき  
創意工夫とたゆまぬサービス改善により  
情報社会の健全な発展に貢献します。



**Q1** 業績の好調が続いているようですね？

**A1** おかげさまで当期も増収増益を維持しました。お客様企業の人手不足が深刻になっているため、アウトソーシングで対応できるものはアウトソーシングで対応したいという流れもあり、私どもに対する引き合いが強まっています。お客様のご期待に沿える仕事ぶりであれば、いまの高稼働は続くものと予想しています。

当社の主要3事業でいうと、ネットワークサービス部門とシステム開発部門は当期も順調に業績を伸ばしています。汎用系システムの保守・運用管理を取り扱うシステム運用部門は想定どおり減少しましたが、好調な部門への人員の転換を進めています。なお、当期は中期目標の最終年度ですが、すでに当初の目標は前倒しで達成しており、当期は見直した一段上の目標においても、売上高11,313百万円、営業利益1,054百万円、営業利益率9.3%といずれもクリアすることができました。なお、営業利益10億円超えはリーマンショック以前の水準となります。

**Q2** お客様の信頼をつなぎとめる、最近の取り組みについてお聞かせください。

**A2** お客様のご要望で多いのは、次の3つでしょうか。1つめはセキュリティへの対応。外部からの侵入等で機密情報が漏洩することのないよう、また安全で安心なシステムの運行のために万全の対策づくりを心がけています。2つめは業務の改善提案を積極的に行うことです。3つめは業務をブラックボックス化しないこと。私たちはお客様に代わって業務をサポートしているわけですが、お客様のコントロールできる範囲が狭くなるのは困ります。そうした不安を解消するためにもお客様との丁寧なコミュニケーションが欠かせません。

技術上の関心事としては、RPA(Robotic Process Automation /ロボティック・プロセス・オートメーション)があります。ホワイトカラーの定型業務をパソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化するものです。ケアレスミスを防ぐなど、業務の改善とコストの低減につながり、働き方改革にも有効とされています。この分野の専門人材をほしいというご要望は確実に増えています。

**Q3** IT業界でも人手不足は深刻と聞いています。人材確保ではどのような手立てを取られていますか？

**A3** IT産業は人材に大きく依存しています。当社の社員数は現在約1,500名体制ですが、事業の拡大を前提にすると毎年140名から150名くらいの新卒者を採用したいと考えています。

新卒者を採用して大切に育てていくことを人事の基本方針にしていますが、理系でITを専門に勉強した方だけで採用目標を満たすのは難しいのが実情です。最近、海外に子会社を多く持つておられるお客様からのご要望として、外国語ができる人材を提案してほしいといった要望が増えています。当社では語学のできる人材を採用して、IT技術者として育てるケースも確実に増えています。

全国の学校から良い人材を推薦いただくには、学校との信頼関係も大切です。卒業生からよい会社だと評価されるためにも、社員を丁寧に成長させることが求められています。

**Q4** 景気の先行きに警戒感が生まれています。今後の舵取りについてもご見解をお聞かせください。

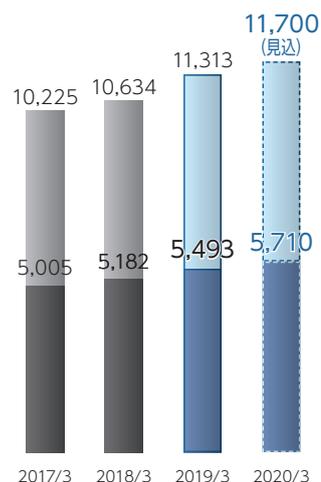
**A4** 今年の後半には消費税が増税される予定です。一時的にも消費に影響がでると見なければなりません。また、来年の東京オリンピック/パラリンピックを境に、建設需要なども一段落するとなると、景気にも影響は出てきます。問題はどこまで影響が出てくるかですが、お客様との信頼を大事にした舵取りが必要となります。

この数年、わが国を代表する大手企業でコーポレートガバナンス(企業統治)に関わる不祥事が相次いでいます。あらためて企業運営における公正性・透明性・健全性が求められています。当社ではガバナンスを重視するため、2015年度から独立性を有する社外取締役1名を委嘱してきましたが、このほど2名体制とし、外部の視点からの経営助言を求めることとしました。株主の皆様には、引き続き旭情報サービスにご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## FINANCIAL HIGHLIGHTS 業績の推移

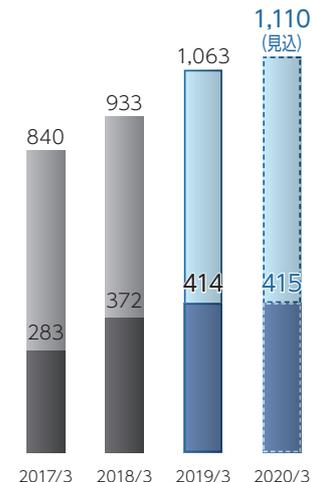
### 売上高

単位：百万円 下段：第2四半期 上段：期末



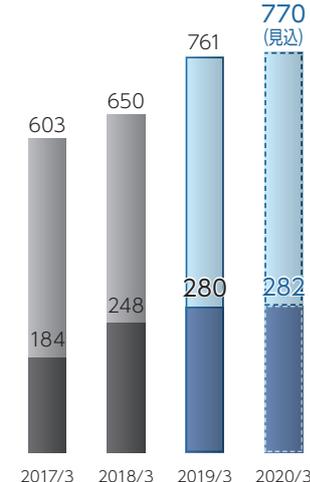
### 経常利益

単位：百万円 下段：第2四半期 上段：期末



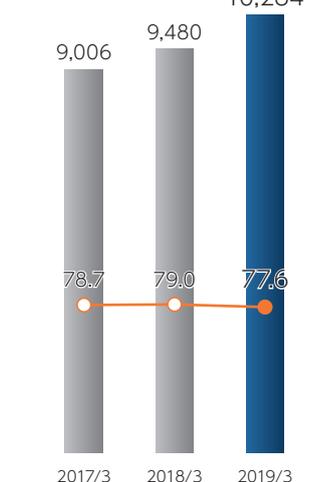
### 当期純利益

単位：百万円 下段：第2四半期 上段：期末



### 総資産 / 純資産比率

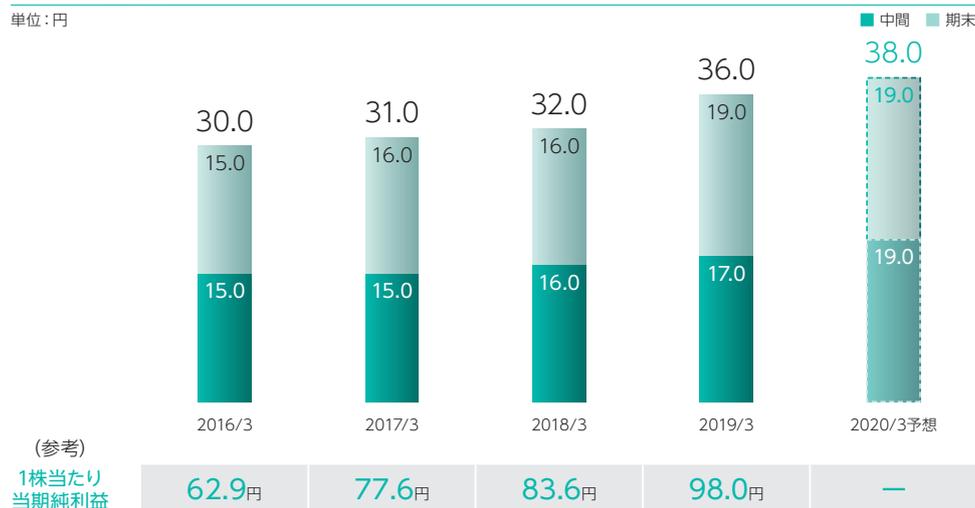
単位：百万円



## DIVIDEND 配当金

### 配当金の推移

単位：円



## CORPORATE DATA 会社概要

### 会社概要

(2019年3月31日現在)

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.
設立	1962年8月7日
資本金	7億3,336万円
従業員数	1,495名
主な事業内容	当社は、ネットワークシステムの構築、運用管理をはじめヘルプデスクや障害対応などのサポート業務、およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、汎用系システムの保守・運用管理などの情報処理サービスを行っております。

### 役員

(2019年6月21日現在)

代表取締役社長	田中 博
常務取締役	濱田 広徳
取締役	英保 吉弘
取締役	宮下 勇人
取締役	水野 伸一
取締役	高橋 章近
取締役(社外)	岩田 守弘
取締役(社外)	菱山 玲子
常勤監査役(社外)	松尾 良輔
監査役(社外)	三浦 州夫
監査役(社外)	清水万里夫
監査役	上関 孝昭

■ 株式の状況

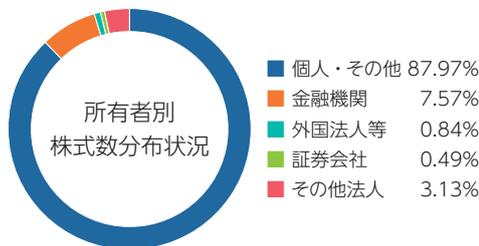
発行可能株式総数	20,729,000株
発行済株式の総数	8,264,850株
株主数	3,390名

■ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
旭情報サービス社員持株会	1,049,515	13.50
大槻幸子	420,520	5.41
三井住友信託銀行株式会社	374,000	4.81
株式会社光通信	183,500	2.36
大槻武史	159,300	2.05
日本生命保険相互会社	157,020	2.02
大槻剛康	140,930	1.81
大槻幸史	136,200	1.75
小野一夫	129,800	1.67
大槻広子	97,900	1.26

(注)上記のほか、当社所有の自己株式が492,197株あります。

■ 株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/">https://www.smtb.jp/personal/agency/</a>
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス <a href="http://www.aiskk.co.jp/">http://www.aiskk.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

- 証券会社に口座をお持ちの株主様 → お取引の証券会社にお問合せください
- 証券会社に口座をお持ちでない株主様 → 左記電話照会先にお問合せください
- 特別口座の株主様 (株券電子化以前に「ほふり」を利用されていなかった株主様) → 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株主優待制度のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝し、毎年、年1回の株主優待を実施しております。

- 贈呈基準** 毎年3月31日現在で、**1,000株**以上お持ちの株主様
- 優待内容** 「カタログギフト」5,000円コース  
地球環境や社会貢献に配慮したモノやサービスを多数掲載。ご希望商品1点をお選びいただけます。



旭情報サービス株式会社

〒100-0005  
東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー11F  
<http://www.aiskk.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。